

ネットワークミーティング NWM 最新情報

ご挨拶 ～ 第 19 回 NWM in 札幌を終えて～

一年前、NWM をやる！と宣言し、あっという間の一年でしたが、無事に終わることができて、ほっとしています。北は(もちろん)北海道から、南は鹿児島まで、108 名の青年が集まりました。テーマは『タアタアンワ』。アイヌ語で、『ここにいる』という意味です。このテーマをもとに、支笏湖周辺を散策したり、分かち合いをし、最後に感謝のミサをささげました。この日のために、約一年間、札幌教区の青年(実行委員)約 10 名で、準備をし、当日は 20 名の実行委員でやりぬきました。

準備段階では、テーマである「タアタアンワ(ここにいる)」、私の伝えたいことを、どう形にするか、それと同時に、参加者の皆さんに楽しんでもらうためにはどうしたらいいか??? セッションから祈りまで、試行錯誤の連続でした。月に一度の集まりのほか、札幌組と旭川組に分かれてぎりぎりまで話し合いを重ね、「うまくいくのか?」「やるしかない!」そんな気持ちで当日を迎えました。

当日は、かなりばたばたしてしまったにもかかわらず、参加者の皆さんからは温かい言葉(札幌のスタッフはあったかい、笑顔、マイペース、などなど...)をいただき、本当に嬉しく、ありがたく、というかちょっとびっくりしています笑。今回は、セッションのほかにも、ブドウの木や写真の展示、祈りの部屋の設置などのオプションメニューを加えて、二日間全部を通して楽しめたり、神様を感じてもらえたらとの気持ちがありました。私自身はこ怒涛のような二日間でしたが、参加者の皆さんとの交流、感謝のミサ(奉納のときのブドウの木や共同祈願ではかなりジーンときてました)、スタッフのみんなとのやりとりの中で「タアタアンワ」、神様を感じることができました。また、NWM が終わった後にも「タアタアンワ!」「タアタアンワ?」という声が聞こえ、「タアタアンワ」が浸透していて、それにもジーンときてました笑。

見守って下さり、そばにいて下さった神様に感謝するとともに、参加して下さった皆様、本当に、本当に、本当に... ありがとうございます!!!そして一年間を通して関わって手伝ってくれたスタッフのみんな、ありがとうございます!!! みんな大好きです!!! ありがとうございます。(せーのっ)「タ・ア・タ・ア・ン・ワ!!!」

NWM in 札幌 実行委員長 岡澤 まどか



集合写真



札幌スタッフの集合写真

《ネットワークミーティング(NWM)とは?》

カトリックの青年と、青年を支えている信者・修道者・司祭が自由に集い、情報交換や交流、今抱えている問題や信仰を分かち合う場で、年に2回、教区持ち回りで開催されています。

開 会 式

みんなはなぜ北海道に集まったのか？風景か？歴史か？美味しいジンギスカンか？いやいや、そんなものじゃない。みんなは、「出会い」を求めに来たんだ！NWMin札幌は、まどかの『タアタアンワ！』のかけ声で始まった！！【かい】



食 事

北海道っぽい料理ということで、カスベの煮物・鮭ザンギ・ラーメンサラダを作りました。かなり好評価だったようで良かったです。すごく満ち足りた時間をすごせました。「ありがとう」。【つっちー】



セ ッ シ ョ ン

各グループに分かれて自己紹介。その後、引いたカードに書いてあるお題について話しました。初めはみんな緊張していましたが、徐々に打ち解けました。分かち合いではテーマの「たあたあんわ」について、グループで語り合いました。【ゆず】



散 策

北海道の大自然を感じてもらうため、班ごとに散策に出ました。しかし、かなり気温は低く「とにかく寒い...」という反応。そんな中でも、北海道特有のものを見るにつけ異国情緒に似たものを感じていたように思えました。散策を通じて心が自然と通い合ったため分かち合いもしやすくなりました。【だい】



オ プ シ ョ ン プ ロ グ ラ ム

NWMの気づきや感謝をカードに書いて、1つ1つ模造紙に貼り、ぶどうの木が完成しました。印象的だったのは「あのはっぱはわたしだったと思う」この思いは深いと思います。これを書いた方に感謝したいです。【のぶ】



音 楽

祈りの曲&今回のテーマ曲 マイガールは、ギター・フルート・キーボードで演奏された。ミサ終盤に歌ったなかまは、全員が肩を抱き、声を合わせ、神様や仲間感謝し、バッチリみんなで“ここにいる”と感ぜられタアタアンワ！【まい】



ミサ

ミサは NWM の最後、2 日間の集大成として組まれました。『タアタアンワを実感した私たちから神さまへ感謝を！』という裏テーマでしたが、参加者の皆さんにも自然とその気持ちが伝わって、とても温かいミサになりました。【あい】



インフォメーション

全国16組の教区や団体が個性あふれる発表をしてくれました。司会をやっていて、みなさんの視線や笑顔が暖かくとてもうれしかったです。これからもそれぞれの教区や団体から青年活動を盛り上げていきましょうね！【たつろう】



お祈り

祈りの間は、心静かに神さまに語りかけられる場所を、というコンセプトでの企画になりました。白樺で作った十字架を掲げ、少しでも参加者が祈れる時間を作ろうと思ったのですが、実際のところどれくらいの方が利用されたのかわかりません(笑) 一人でも使った方がいてくれたら満足です！【あい】

閉会式

『ありがとうの気持ちを伝えたいよ、そっと君のもとへ。遠く離れてしまっても、思い出に満ちた未来へ。目を閉じれば、君と過ごしたあの季節が 思い浮かぶ…そっと小さな温もり集めて…』

まどかの想いは、みんなに伝わった！！ここで生まれた繋がりは切れることはない。この先、辛いこと苦しいことがあったら、ひと言『タアタアンワ』って言うよ！！みんなの想いが心の底から湧いてきて、沢山の元気をくれることだろう。【かい】

交流会

お酒を片手に再会を祝う人や、同じ世代同士あつまったり、語りあったり、グループ以外の参加者と交流できた時間でした。様々な方言が飛び交うなかで全国の青年が神さまとともに“ここにいる”と実感できました。初参加でしたが、初めて会った気がしないくらい親しみをもってみんなと関わることができました。今回のNWMに関わった全ての人に感謝しています。【そら】

観光ツアー

羊が丘展望台ツアーは、あいにくの雨でしたが、みんなで大変な自然を見ながら、ジンギスカンを楽しみました。急遽計画した支笏湖ボートツアーでは皆童心にかえり、はしゃぎまわりました。【なつき】



みんなから一言

少ない札幌教区の青年たちで、よくここまでやったと、担当司祭としてはほめてあげたいと思います。はじめは無理だろうというムードがありましたが、熱い思いと先輩青年たちの強力な後押しによって実現いたしました。ユースホステルを廉価で利用させていただいた管理人の方にも感謝いたします。

担当司祭 森田健児神父様

今回のNWMは、北海道の青年にとって不安と期待の入り混じったものでした。実行委員長を務めたまどかの熱い想いと、北海道各地から終結したスタッフの行動力、そして何よりもスタッフそれぞれがみんなを信じ、神様を信頼して挑んだNWMでした。個人的にも「あ～やっぱ北海道いいわ～」と感ずることができたし、あの感動を胸に「これから」を大切にしていきたいと強く思います。参加してくれた皆さん、参加できなかったけれど色々な面で支えてくださった方々本当にありがとう！！次回横浜！！みんなの笑顔に会えることを楽しみにしています

NWM in 札幌スタッフ 倉 寿彦さん

NWMに初めて参加して、教区内での行事とは比べられないほどの規模に驚くと同時に、とても有意義な時間を過ごすことができました。開催地も北の大地北海道！ということで大自然の中、同じ信仰をもつ青年が集い、各々の思いを分かち合い、3言で表すと、NWMは、たのしい おいしい^q^仲間が増えた2日間でした！ありがとうございました。

初参加 京都教区 山本優里さん

作成者: 第19回ネットワークミーティング
in 札幌実行委員会

発行元: カトリック青年連絡協議会

URL: <http://catholicyouth.jp>

E-mail: info@catholicyouth.jp

北海道の青年活動を知りたい方へ！

【HYD-S！】

http://www.geocities.jp/hyd_03/

マイペースに更新中。